

第225号

平成31年(2019年)1月臨時会/2月定例会

- ◆2面～5面・・・代表質問
- ◆6面～9面・・・一般質問
- ◆10面・・・可決議案、常任委員会審査概要ほか
- ◆11面・・・議案等に対する賛否一覧、意見書ほか
- ◆12面・・・議会報告会・意見交換会ほか

なは

市議会だより

平成31年(2019年)4月26日発行

那覇市議会

那覇市泉崎1丁目1番1号

電話 (098) 862-8194

FAX (098) 862-8296

<https://www.city.naha.okinawa.jp/sigikai/index.html>



2月定例会初日、読売巨人軍を歓迎し那覇キャンプ成功の願いを込めて、ジャイアンツのオレンジユニフォームを着用(2月12日)

2月 定例会

平成31年2月定例会は、2月12日から3月15日までの32日間の会期で開催され、平成31年度一般会計歳入歳出予算、1468億1400万円や平成30年度一般会計補正予算、条例など42件が可決、同意されました。

平成31年度一般会計予算を修正して可決

会議の概要

◆2月12日(開会)

提案理由聴取

市長から平成31年度施政方針及び40件の議案が提案され、所管部長から提案理由の説明が行われました。

◆2月21日

追加議案の提案

一般質問2日目の終了後、追加議案として「那覇市副市長の選任について」が提案され、所管部長から提案理由の説明が行われました。

◆2月26日

人事案件の同意

はじめに、「那覇市副市長の選任について」及び「人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて」が議題となり、採決の結果、全会一致でそれぞれ同意されました。

次に、条例、予算案等39件の議案に対する質疑が行われ、その後、所管の常任委員会へ付託されました。4件の報告に対する質疑はありませんでした。

◆3月4日

追加議案の提案

追加議案として「平成30年度那覇市一般会計補正予算(第8号)」が提案され、所管部長から提案理由の説明が行われました。

◆3月6日

9件の補正予算議案可決 追加議案の委員会付託

平成30年度補正予算(第7号)等について、予算決算常任委員会委員長から報告を求め、採決の結果、原案のとおり可決されました。

◆3月15日(最終日)

意見書案可決 一般会計当初予算を修正して可決

総務常任委員会委員長より「在沖米軍基地の負担軽減」及び「日米地位協定の抜本的改定」を求める意見書案が提出され、採決の結果、賛成多数で可決されました。

また、奥間亮議員及び大山孝夫議員より「過重な基地負担の軽減と日米地位協定の抜本的見直し及び運用改善を求める意見書」案が提出され、賛成少数で否決されました。

次に、5常任委員会委員長より付託議案の委員会審査報告書が提出され、はじめに委員会において全会一致で可決、同意された議案の報告がありました。

採決の結果、総務常任委員会関係議案2件、建設常任委員会関係議案4件、教育福祉常任委員会関係8件、厚生経済常任委員会関係3件及び予算決算常任委員会関係の平成30年度那覇市一般会計補正予算(8号)が、可決及び同意されました。

また、平成31年度那覇市土地区画整理事業特別会計予算等、7つの特別会計予算、平成31年度那覇市水道事業会計及び下水道事業会計予算が、原案のとおり可決されました。

陳情は、全会一致で採択されました。

また、1件の陳情は、すでに同一趣旨の意見書が可決されているため、採択されたものとみなされました。

次に、那覇市新文化芸術発信拠点施設建設工事(舞台機構)工事請負契約について、厚生経済常任委員会委員長より審査報告が行われ、採決の結果、賛成多数で否決されたことから本会議を暫時休憩し、厚生経済常任委員会を開催しました。その後再開された本会議において、当該議案は、賛成多数により同意されました。

次に、4常任委員会委員長より審査中の事件につき、閉会中継採決の結果、閉会中の継続審査に付すること、今定例会開会後に受理した2件の陳情については、所管の常任委員会に付託されました。

また、兼次俊正上下水道事業管理者から退任のあいさつがあり、議長からこれまでの尽力に対し、謝意の言葉がありました。

次に、普天間基地5年以内運用停止の遵守を求める議案決議の陳情、那覇市中心商店街のアーケード再整備費用の補助等についての



2月18日及び19日の2日間、代表質問が行われました。

今回は、8会派から20人の議員が会派を代表して質問を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載しています。詳細は、那覇市議会ホームページより、インターネット中継(録画中継)、又は、6月上旬掲載予定の会議録をご覧ください。

■ニライ 下地 敏男



平和行政について

安倍政権は、強権とダンブカーで海を奪い、辺野古の新基地建設に向けて土砂投入を強行した。取り返しのつかない環境破壊だ。土砂投入、活断層、軟弱地盤への7万7千本のサンドコンパクションパイル打ち込みの暴挙を許してはならない。市長の見解を伺う。

答大規模な地盤改良工事により、辺野古新基地建設を推し進めようとする政府のこだわりについて、やはり理解に苦しむところである。保育行政について

みなし特例配置も含めて、保育の質を確保



市内の病後児保育室

■ニライ 永山 盛太郎



LRT導入について

真和志地区は、坂も多く、子ども医療センター、赤十字病院、公設市場などのマチグワ、新都心とつながり、利便性の高いLRTになることを期待している。

答LRT導入地区については、密集市街地、狭隘な道路、公共交通の利用が不便な地域など、課題が残っている。真和志地域を含むエリアを基本として検討して行く。

子どもの虐待について

子ども虐待根絶に向けた本市の取り組みについて伺う。

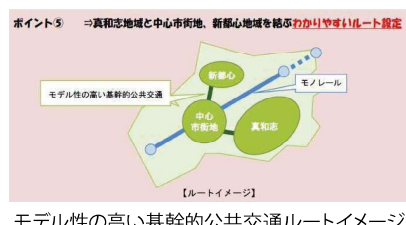


■ニライ 上原 快佐

2019施政方針及び当初予算について

答2期目の挑戦に当たり、中小企業など那覇を支え働く人の支援とアーケード再整備の支援を通じた中心市街地の活性化等を公約とし、観光のまちづくりや観光資源の創造、産業の集積と商工業、農水産

にも、子育て支援室や児童相談所、警察機関等への相談または通告を行って、寄り添った支援員を通して関係機関と連携し対応する。



モデル性の高い基幹的公共交通ルートイメージ

■ニライ 清水 磨男



子育て政策の充実

答①保育所などの定員、待機児童の推移を伺う。平成27年度と比べ、定員は約1.5倍の1万1405人となっている。待機児童数は、平成27年度539人、平成28年度559人、平成29年度2000人、

切バス乗降場・待機場整備事業は、沖縄県と貸切バス乗降場実施事業に関する合意書を締結し、早期供用開始に向けて進めている。明治橋貸切バス待機場整備事業は、土地所有者の那覇港管理組合と協議がまとまり、先月から明治橋駐車場の土地を賃借している。



明治橋貸切バス待機場(予定地)

那覇市議会ホームページリニューアル!
新しいURL⇒ <https://www.city.naha.okinawa.jp/sigikai/index.html>

那覇市議会
市議会のご案内 市議会議員の紹介 定例会・臨時会 委員会 議会改革

市議会のページが開きます。

↑こちらを読み取ると、市議会のページが開きます。

那覇市議会 インターネット
会議録閲覧検索

平成30年度138人となっており、ピークに比べ421人、75%の減となっている。

答②病児保育事業の取り組みを伺う。

答平成29年度の実績は、3カ所の施設で、延べ2502人の利用があった。今後は施設の増を検討し、市内4つの行政区でそれぞれ1カ所の施設の方向で、多目的に検討していきたいと考えている。

一銀通りの改良状況について伺う。

答幅員13mから18mに拡張整備を行う事業認可を取得し、住民説明会等を重ねながら実施設計を行ってきた。また無電柱化路線とする合意が得られたことから、事業を行うための

手続や設計の準備を進めている。平成31年度から用地取得と建物等の補償を進め、平成35年度末の完成を目指している。久茂地橋は右折帯を確保して、右折矢印信号を設置する計画となっている。新文化芸術発信拠点施設開館予定の平成33年度には、暫定供用できるよう目指したい。

一銀通り(久茂地橋交差点)改良ポイント



電気自動車（EV車・PHV車）等の政策的導入について

FAX (098) 862-8296
TEL (098) 862-8153



←こちらを読み
「請願・陳情」
シが聞きます。

A portrait of a man with dark hair and glasses, wearing a dark suit, white shirt, and a red bow tie with yellow and white patterns. He is looking slightly to the right with a serious expression.

答なは市民活動支援センターの今後の管理運営については、直営または指定管理者制度の導入を検討しているがご提案の当センター長の民間登用についても

あわせて検討していく



なは市民活動支援センター（情報提供コーナー）



既に子どもの貧困対策や男女共同参画等では、その趣旨に合致する取り組みが行われている。自治体業務との親和性が高いことから今後十分に意識して取



SDGs（持続可能な開発目標）の17目標ロゴ



民に課された義務である。児童虐待の支援体制強化について、今後の対策を伺う。

子ども家庭総合支援拠点を設置する。子どもとの関わりは、次代を担う人材育成の出発点として、子育て支援策の拡充を引き続き重要政策とし、今後とも対



子連れでも気軽に相談できる子育て応援課相談室



A portrait of Tetsuya Tanaka, a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit, white shirt, and a blue patterned tie. He is looking slightly to the right with a serious expression. The background is a blurred blue and yellow pattern.

ンツの開発調査を行う
など、幅広く対応する
新市民会館について
問開館後の管理運営方
式について伺う。

答当面、直営での運営を想定している。

泊漁港再開発事業

問 新競り市場の構想・建設に向け、当局の見解と対応を伺う。

答 県や関係機関と連携



再開発が待たれる泊漁港



会、2校区に準備会が設立し、12校区が関心を示すなど市内各地に広がっている。新たに増える支援業務に対し

組織体制の強化を含め
関係部局と調整を図つ
ていきたい。

子ども行政について

問 夜間の子どもの居場

所について行政として
仕組みをつくるべき。
答 ニーズに必ずしも応
えきれていない。今後
は福祉部、こどもみ
い部、生涯学習部、学
校等、連携協力して進



校区まちづくり協議会（意見交換会の様子）



て、仕組みの是正や運用の改善等多くの話が出ているが、私は根本の解決策として「家庭教育」政策の取り組み

強化を図るべきだと考えている。

「家庭教育」こそ教育の原点である。当局の理解を伺う。

答「家庭教育」の重要性は、議員ご指摘のとおりである。

県で養成された家庭教育支援アドバイザーを本市事業で活用を図るなど、検討していきたい。



沖縄県教育委員会が実施している「親のまなびあいプログラム」のチラシより

一般質問



2月20日から25日までの4日間、一般質問が行われました。
今回は、35人の議員が質問を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載しています。



(公明党) 野原 嘉孝

琉球文化の殿堂「御茶屋御殿」の復元へ突破口を!

①復元へ向けて3月開催のワーキンググループで予定されている協議内容について伺う。

②今回は文化財史跡指定や移転候補地、事業手法に関するそれぞれの課題などを提案したいと考えている。

③どうすれば復元計画が前進するのか、市として前向きに研究協議する姿勢はあるのか。



(無所属の会) 中村 圭介

医療的ケア児の支援体制について

①医療的ケア児の支援を行う事業者に対する支援の状況を伺う。

②本市においては、医療的ケア児が必要な支援を円滑に受けられるよう第5期那覇市障がい福祉計画に基づく「医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場」を活用して、次年度以降より医療的ケア児支援の具体的な協議を、行っていく予定である。



(公明党) 野原 嘉孝

議会での要望、意見をしっかりと受け止め、復元に向けた新たな知恵が生まれるよう引き続きワーキンググループ会議に臨んでいきたい。

泊高橋寄贈歌碑の移動

①泊高橋護岸に亀裂が入り、吉濱照訓氏寄贈歌碑の土台にヒビが入り傾いているが、

②建立されている同歌碑については土台に亀裂があることを確認している。護岸の亀裂の影響を受けない同敷地内の安全な場所へ移動する必要があると判断し、現在、移設を進めている。

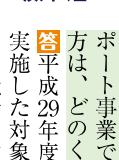


(無所属の会) 中村 圭介

市制100周年事業

①広く市民から那覇市の写真を集め、市民共有の財産として活用してはどうか。

②市制施行100周年に向けて、次年度より記念映像の制作に取り掛かるため、現在「市制100周年記念映像」制作委員会を立ち上げ、準備を進めている。広く市民から映像や写真を募集することは、大変意義あることだ。市内はもとより県内外の資料も含めて、市民の友やホームページ等々で広く募集をしていきたい。



(公明党) 野原 嘉孝

ポット事業で就職した方は、どのくらいか。

①平成29年度、支援を実施した対象者は48人うち就労に結びついた方が17人、就労系の障がい福祉サービスに結びついた方が11人。

②約4割の方が就労に結びついていない。小規模や民間事業所も含め、しっかりと意見交換を図りながら、今後の取り組み強化を図るべきである。

③本市内に所在する各事業所と協力して、しっかりと取り組んでいきたい。



(無所属の会) 中村 圭介

那覇市母子生活支援センターさくらへの支援

①高卒認定の取得。10代の若年母子の入校が増加している。高卒卒業資格は必要。見直しも含めて検討する。

②保育所等への送迎。送迎をしている施設もある。検討する。

③高齢者虐待防止の取り組みについて

④那覇市と県との状況。2017年度は養護者からの虐待が56件、施設従事者等は2件。

⑤県は、養護者156件、施設従事者等は10件。



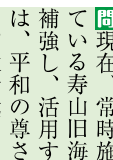
(公明党) 野原 嘉孝

拉致問題教育

①平成31年度市立小中学校での拉致問題教育の実施計画を伺う。

②学校に配布する冊子に明記し、人権侵害問題啓発週間に向け啓発ポスターやDVD等の積極活用を11月の校長連絡協議会で周知する。

③年度当初から取り組むようにできないか。



(無所属の会) 中村 圭介

喫煙所整備について

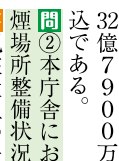
①那覇市のたばこ税の区分について伺う。

②当該品目は家庭系資源化物に準じてきたが、引き渡し先からの指摘や、他府県の多くの市町村で産業廃棄物として処理。来年度4月からの排出区分及び処理方法の適正化を図る予定。積極的な周知広報に努めたい。

③事業系一般廃棄物処分手数料見直しについて伺う。

④平成26年4月改定以降も増え続ける事業系ごみ減量等を図り、処理原価に近づけるため条例改正は環境施設組合議会での審議になる。

⑤事業所から出る缶・瓶・ペットボトル



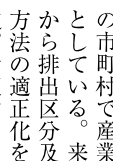
(公明党) 野原 嘉孝

収を伺う。

①平成29年度決算額は45億3842万4千円。30年度は対前年度比約12億5800万円減の32億7900万円の見込である。

②本庁舎における喫煙所整備状況を伺う。

③現在屋上の一面に喫煙所を設けており、市民及び職員が利用できるようにしているが、健康増進法の一部改正で、今年7月から行政機関庁舎の敷地が禁煙となる。愛煙家の皆さんのためにどういうことができるか検討の余地がある。



(無所属の会) 中村 圭介

水産行政について

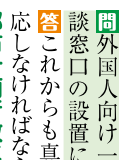
①泊漁港再開発推進委員会の新しい荷捌施設構想について。

②泊漁港西側岸壁周辺に密閉型で衛生管理に配慮された面積約3760平方メートルの施設が想定されており、市に対して建設への支援を求める内容である。

③市の考えを伺う。

④荷捌施設建設について

⑤市は、地方卸市場が泊漁港で存続することを了承し、支援している。



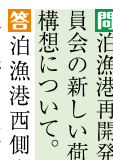
(公明党) 野原 嘉孝

外国人からの相談体制

①外国人向け一元的相談窓口の設置について。

②これからの真摯に対応しなければならぬ。

③都市計画行政について



(無所属の会) 中村 圭介

空手振興について

①空手振興課をつくって施策を展開すべき。

②空手を観光に生かす。いわば武道ツーリングという側面から新たな観光コンテンツになり得る。この印象を持っているので、議員ご提案の趣旨については大変理解するところである。

③市として糸満漁港と泊漁港の役割や機能等の明確化、泊漁港の新荷捌き施設等の整備に関する活用可能な補助制度等の検討など、県と連携して進めたい。

④横断防止柵について

⑤泊小学校周辺の横断防止柵の改善を求める。児童生徒のみだりな横断を防止し、安全確保のため学校周辺においては設置及び修繕を行うこととしている。議員からの質問場所については、速やかに現場を確認し、修繕していきいたいと考えている。

6月定例会は6月7日(金)に開会予定です。

なは市議会だよりに関するお問い合わせは
議会事務局調査法制課まで
TEL(098) 862-8194
FAX(098) 862-8296

小中学校の図書及び小

(自民党) 新垣 淑豊

規模校の修繕について
①市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

佐藤惣之助の詩歌碑の移設について
①赤平町自治会との調整途中で自治会長の交代があった。現在自治会との話し合いがどのような形で進んでいるのか。また、移設場所についても県と納得のいくような話し合いがなされているのか。

自治会長交代後の昨年7月に赤平町自治会へ出向いて移設への理解を求める説明を行い、3月下旬に再度自治会

市立病院建替後のアクセスの確保を質す
①駐車場出入り口である市道の課題を伺う。
現在、混雑時に入庫待ちの車列が市道松島松川線まで並び周辺にも迷惑をかけている。解消のための建替計画で駐車場整備を検討する。

②モノレール延長でアクセスがよくなる首里石嶺町、浦添市以外からのアクセスとりわけバス路線を問う。

新規バス路線は事業者が必要と採算性等多面的観点から開設を判断することである。

説明を行う予定。移設候補地は平成29年12月に県から首里城公園レストセンター前の真珠道に面する場所の提示を受けている。

②今後の移設工事への取り組みと川崎市民の期待に対する那覇市の決意を示していただきたい。

③新年度予算に移設するための工事設計業務費を計上し、手法の検討、工事の積算等を行う予定。今後、自治会と県で条件が整った場合には、補正予算も考えて一日でも早く実現できるようにしたい。

④市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑤2016年1人当たり小学生全国平均

⑥2016年1人当たり小学生全国平均

⑦2016年1人当たり小学生全国平均

⑧2016年1人当たり小学生全国平均

⑨2016年1人当たり小学生全国平均

⑩2016年1人当たり小学生全国平均

⑪2016年1人当たり小学生全国平均

⑫2016年1人当たり小学生全国平均

⑬2016年1人当たり小学生全国平均

⑭2016年1人当たり小学生全国平均

⑮2016年1人当たり小学生全国平均

⑯2016年1人当たり小学生全国平均

⑰2016年1人当たり小学生全国平均

⑱2016年1人当たり小学生全国平均

⑲2016年1人当たり小学生全国平均

⑳2016年1人当たり小学生全国平均

㉑2016年1人当たり小学生全国平均

㉒2016年1人当たり小学生全国平均

㉓2016年1人当たり小学生全国平均

㉔2016年1人当たり小学生全国平均

㉕2016年1人当たり小学生全国平均

㉖2016年1人当たり小学生全国平均

㉗2016年1人当たり小学生全国平均

㉘2016年1人当たり小学生全国平均

㉙2016年1人当たり小学生全国平均

㉚2016年1人当たり小学生全国平均

㉛2016年1人当たり小学生全国平均

㉜2016年1人当たり小学生全国平均

㉝2016年1人当たり小学生全国平均

㉞2016年1人当たり小学生全国平均

㉟2016年1人当たり小学生全国平均

㊱2016年1人当たり小学生全国平均

㊲2016年1人当たり小学生全国平均

㊳2016年1人当たり小学生全国平均

㊴2016年1人当たり小学生全国平均

㊵2016年1人当たり小学生全国平均

㊶2016年1人当たり小学生全国平均

㊷2016年1人当たり小学生全国平均

㊸2016年1人当たり小学生全国平均

㊹2016年1人当たり小学生全国平均

㊺2016年1人当たり小学生全国平均

㊻2016年1人当たり小学生全国平均

㊼2016年1人当たり小学生全国平均

㊽2016年1人当たり小学生全国平均

㊾2016年1人当たり小学生全国平均

㊿2016年1人当たり小学生全国平均

①市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

②市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

③市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

④市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑤市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑥市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑦市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑧市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑨市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑩市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑪市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑫市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑬市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑭市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

⑮市内小中学校図書館の現状について伺う。
平成31年度の予算編成で、小学校児童1人

2月定例会で可決・同意された主な議案

- ▽那覇市防犯カメラの設置及び運用に関する条例制定について
- ▽那覇市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例制定について
- ▽那覇市幼保連携型認定こども園以外の認定こども園の認定の要件に関する条例制定について
- ▽那覇市母子及び父子家庭等医療費助成条例の一部を改正する条例制定について
- ▽那覇市学校給食センター設置条例の一部を改正する条例制定について
- ▽平成30年度那覇市一般会計補正予算（第7号）及び（第8号）
- ▽平成31年度那覇市一般会計予算（修正可決）
- ▽工事請負契約について（那覇市新文化芸術発信拠点施設建設工事（舞台機構））
- ▽工事請負契約について（仮称）ナハメカルパーク建設工事（建築）
- ▽第2次那覇市環境基本計画の中間見直しについて
- ▽地方独立行政法人那覇市立病院第3期中期目標の変更について
- ▽地方独立行政法人那覇市立病院第3期中期計画の変更について認可することについて
- ▽那覇市副市長の選任について
- ▽人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

※すべての議決結果について
那覇市議会ホームページで確認できます。

1月臨時会の概要

1月17日の臨時会では、古堅茂治議員及び清水磨男議員から、「危険性除去・米軍普天間飛行場の運用停止を求める意見書」案が提出され、賛成多数で可決されました。

次に、吉嶺努議員から、「普天間飛行場の一日も早い運用停止及び返還を求める意見書」案が提出され、賛成少数で否決されました。また、財産の取得について（電子黒板等）は、全会致で同意されました。

2月定例会常任委員会の審査概要

総務常任委員会

平成31年度包括外部監査契約の締結について、当局から、本市は中核市であることから、包括外部監査が義務づけられており、地方自治法の規定により、当該契約を締結するに当たり、あらかじめ議会の議決を得る必要がある、と説明がありました。

委員から、包括外部監査人の資格について質疑があり、当局から、公認会計士、弁護士、税理士、実務精通者の4者であるが、実態としては、公認会計士、弁護士、税理士である、と説明がありました。

教育福祉常任委員会

那覇市学校給食基本方針の見直しやその他学校給食における課題及びその対応等について、学校給食関係者、学識経験者等の意見を聞いた上で進めていくため、新たに附属機関として那覇市学校給食運営審議会を設置する、と説明がありました。

委員から、審議会における議論の内容について、情報開示を行うよう要望がありました。

建設常任委員会

第2次那覇市環境基本計画の中間見直しについて、当局から、昨年の全員協議会以降、議会及び環境審議会等の意見を踏まえて、合計46箇所の修正を行った。次年度、印刷製本をし、ダイジェスト版、概要版を作成することができれば、環境フェア等のイベントで配布し、市民への周知に努めて行きたい、と説明がありました。

委員から、同計画で、犬猫の収容数について、別々に表記するよう提言した。差が数字に表れており確認しやすい、との意見がありました。

予算決算常任委員会

平成31年度の一般会計予算について、各分科会において詳細な審査を実施しました。その後、3月13日に開催した全体会で各分科会委員長の審査報告を聴取して、総括質疑を行いました。採決に先立ち委員から、「なはけいざいMAGAZINE」発刊事業に係る予算に対し、修正案が提出され、質疑・討論が行われました。採決の結果、修正案が賛成多数により可決され、修正部分を除く原案も、賛成多数により可決されました。

総務分科会

消防局関係分科会について、委員から、隊員の充足率について質疑があり、当局から、本市の職員定数条例に定める消防職員数は346人となっており、2018年4月1日現在の職員数278人、充足率80.3%である。消防局で策定した消防職員適正化計画における目標は、今後約10年間で319人程度の実員に近づけるようコミュニケーションを行っている、と答弁がありました。

別の委員から、コンビニAEDステーションの構成員に異物混入防止の観点から、施設設備に関する委員を明記するよう、要望がありました。

建設分科会

首里石嶺町地区下水道浸水被害軽減総合事業の雨水調整池工事の状況について、委員から質疑がありました。

当局から、用地取得が全体の82.1%の進捗で、未取得分については、交渉中であるが、基本的な同意は得ており、細かな部分を調整した後、全筆取得したいと考えている。工事については、本体工事前に進入路を建設する必要がある、その工事の発注準備を行っているところである。今年度中に契約依頼等、手続きを開始したい、と答弁がありました。

同委員から、当初予定より遅れていることについて、質疑があり、当局から、若干遅れているが、目標である平成32年度完成に向けて、取り組んで行きたい、と答弁がありました。

教育福祉分科会

健康ウォーキング推進事業ひやみかちはウォークについて、委員から、参加人数が伸びているが、一括交付金が終了した後の開催は、どう考えているか、と質疑があり、当局から、県民の健康が後退していることを契機に始まった事業であるため、予算確保に努力し、継続して行きたい、と答弁がありました。

別の委員から、同大会に障がい者は何人参加しているか、と質疑があり、車イスの方一人のみの参加だった。次回は、広報に力を入れ、周知を図って行きたい、と答弁がありました。答弁を受け同委員から、障がいを持っている方が外に出る契機にもなり、今後も、事業実施に向けて頑張ってもらいたい、と要望がありました。

厚生経済分科会

なはけいざいMAGAZINE発刊事業について、委員から、次年度は一括交付金を活用せず一般財源とされた当該事業の進め方について、質疑があり、当局から、主たる目的は、振興施策の市民の意識づけも含め取り組みを強化し、経済・産業の発展に資すること。最終的には市民所得の向上につなげて行く、と答弁がありました。別の委員から、平成29年度の成果指標は、経済産業施策事業への申請又は利用者数の10%増と掲げていたが、30年度はアンケート調査と質を、トーンダウンしていると感じる、と質疑があり、当局から、設定を明確にし、説明が容易なアンケートにより認知度の向上を成果とする、と答弁がありました。

第12回 那覇市議会報告会 および

市民との意見交換会

申込は不要です。多くの皆様のご参加お待ちしております！

手話通訳をご希望される方は、5月8日（水）までに議会事務局 調査法制課へご連絡ください。

○平成31年度当初予算の報告

○委員会審査報告

- ・消防力の強化について……………（総務 常任委員会）
- ・第2次環境基本計画の中間見直しについて……………（建設 常任委員会）
- ・子ども医療費の窓口無償化について……………（教育福祉常任委員会）
- ・産後健診について……………（厚生経済常任委員会）

○意見交換会

5/22 水曜日 19:00 - 20:30

会場 くもじ・にじいろ館



喜舎場 盛三 宮里 昇 坂井 浩二 仲松 寛 多和田 栄子 當間 安則 奥間 亮 下地 敏男



大城 幼子 大山 孝夫 奥間 綾乃 桑江 豊 古堅 茂治 上原 快佐 翁長 雄治 中村 圭介

5/22 水曜日 19:00 - 20:30

会場 鏡水ふれあい会館

5/23 木曜日 19:00 - 20:30

会場 沖縄大学 本館1階



我如古 一郎 新崎 進也 金城 真徳 糸数 昌洋 栗園 彰 上原 仙子 小波津 潮 前田 千尋



野原 嘉孝 上里 直司 西中間 久枝 永山 盛太郎 久高 友弘 前泊 美紀 新垣 淑豊 大浜 安史

5/23 木曜日 19:00 - 20:30

会場 首里支所 会議室



翁長 俊英 清水 磨男 大嶺 亮二 吉嶺 努 宮平 のり子 湧川 朝彦 上原 安夫 平良 識子

5/23 木曜日 19:30 - 21:00

会場 曙小学校 地域連携室

長より顕彰状ならびに七宝焼の記章をしつらえ、那覇伝統織物事業協同組合による首里織のリボンを施した名誉市民章が、また、翁長



城間幹子市長の9月定例会において、翁長雄志前市長を那覇市名誉市民とすることが決議され、去る2月27日、ご家族に議場にお越しいただき、名誉市民顕彰の贈呈式が行われました。

俊英議長より平成12年度の本都市政功労者である、人間国宝の玉那覇有公氏による「紅型壁掛け」の記念品が贈呈されました。その後、議場の大型モニターで市長時代を写真で綴った映像が映し出され、那覇市歌が流れました。翁長雄志前市長の市民を包み込む温かい笑顔に、参加者から盛大な拍手が送られました。



また、ご家族を代表して樹子夫人の挨拶があり、多くの参加者が夫人の話に、翁長雄志前市長の在りし日の姿を思い浮べているようでした。

翁長雄志前市長那覇市名誉市民顕彰贈呈式

教育福祉常任委員会現場視察

教育福祉常任委員会は、去る2月8日に那覇市母子生活支援センターさくら及び那覇市立中央図書館の現場視察を行いました。さくらでは、施設長より事業概要や現状などの説明を受け、施設内を視察しました。また、中央図書館では、建物の壁・柱など老朽化に伴う剥離や亀裂等の現状を確認しました。



母子生活支援センターさくら



中央図書館

厚生経済常任委員会現場視察

厚生経済常任委員会は、去る3月12日に泊瀬港の現場視察を行いました。漁港内を所管課職員の説明を受けながら巡り、泊いゆまちや鮮魚卸売市場、冷凍施設などの現状を視察しました。また、最近問題となっている放置された廃船の現状なども確認しました。



泊いゆまち



鮮魚卸売市場